



B.O.M.service, ltd.

BLUES OF ALL & OLD TIME MUSIC
6-5-18 Kawano, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone.0797-87-0561.Fax.0797-86-5184.



B. O. M. Newsletter #468

2019年10月15日

2019年IBMAアワード受賞作品(抜粋)

[年間最優秀エンターテイナー][年間最優秀レコード・イベント]

* ジョー・マリンス& ラジオ・ランブラーズ
● **BBR-0908 JOE MULLINS AND THE RADIO RAMBLERS 『For the Record』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀ボーカルグループ]

* シスター・セイディ
● **PC-1223 SISTER SADIE 『Sister Sadie II』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀インストルメンタル・グループ][年間最優秀フィドル]

* マイケル・クリーブランド& フレームキーパー
● **COMP-4737 MICHAEL CLEVELAND 『Tall Fiddler』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀ソング]

"Thunder Dan" サイドライン
● **MH-1705 SIDELINE 『Front & Center』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀アルバム]

* 『Del McCoury Still Sings Bluegrass』 デル・マッカーリー バンド
● **MCM-0020 DEL MCCOURY 『Del McCoury Still Sings Bluegrass』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀インストルメンタル曲][年間最優秀ベース]

*"Darlin' Pal(s) Of Mine" ミッシェル・レインズ

● **COMP-4715 MISSY RAINES 『Royal Traveller』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀新人][年間最優秀ギター]

* ビリー・ストリングス
● **ROU-00638 BILLY STRINGS 『Home』** CD (本体 ¥2,650-) ¥2,915-

[年間最優秀バンジョー]

* クリスティン・スコット・ベンソン
● **MH-1758 GRASCALS 『Straighten the Curves』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

[年間最優秀マンドリン]

* アラン・バイビー
● **BRC-5005 ALAN BIBBY 『Bluegrass Mandolin Method: A Guide To Melodic Improvisation And Soloing』** DVD 118分 (本体 ¥2,750-) ¥3,025-

[ブルーグラス名誉の殿堂入り]

* マイク・オールドリッジ
● **REB-1103 SELDOM SCENE 『Live at Celler Door』** CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

第1期セルダム・シーン(ダッフィ、スターリング、エルドリッジ、オールドリッジ、グレイ)が最も充実していた時の2枚組ライブLPがデジパックの新しいジャケットで、ケイティ・デイリーによる新たなライナーノーツを加えて再発売。最後までアンチ・ナッシュビルを貫き通して、商業主義とは違うところでプロフェッショナルを貫き通したジョン・ダッフィのショーマンぶりとジョン・スターリングの卓越したボーカル、マイク・オールドリッジのドプロの概念を変えた革新的なプレイ等、完璧なアンサンブルで、都会の大人向けブルーグラスを完成させた究極のライブ。長年、DC地区でDJを務めたケイティ・デイリーのライナーノーツを加えたデジ

パックで新登場。

* ケンタッキー・カーネルズ

● M-109 THE KENTUCKY COLONELS 『The New Sound of Bluegrass America』 CD (本体 ¥2,750-) ¥3,025-

Three Finger Blues/I'll Be Coming Home Tomorrow/If You're Ever Gonna Love Me/Banjo Picking Fever/I Might Take You Back Again/Memphis Special/Cabin in the Sky/Leroy's Ramble/Howdy Hoss/Won't You Call Me Darling/Rainbow Shining Somewhere/420 Special/Just Joshing/To Prove My Love to You/Just Like Old Times/Buck's Run/I Hear Him Calling 全17曲

ケンタッキー・カーネルズが1963年に発表したデビュー・アルバムが遂にCD化。カントリー・ボーイズという名前で、ベイカーズフィールドのTV局からオン・エアされていたジョー・メイフィスの番組にレギュラー出演していた彼らが、メイフィスとそのパートナー、ジョニー・ボンドの肝いりで録音したアルバム、たまたまウェスト・コーストをツアーしていたスタンレー・ブラザーズが制作に関わったといういわくつきのもので、発売に際して初めてケンタッキー・カーネルズを名乗っている。ただ、このときローランド・ホワイトは兵役のためバンドを離れており、クラレンス、ビリー・レイ・レイザム、リロイ・マック、ロジャー・ブッシュの4人に、メイフィスが連れてきたゴードン・テリーがゲスト・フィドラーとして加わっている。まだまだ発展途上の時期にあったカーネルズ、本場のブルーグラスに接する機会もさほど多くはなかったであろう、そんななかで、フラット&スクラッグスの影響を色濃く映し出したサウンドに若さと熱気を感じさせるオーソドックスなブルーグラスを懸命に演奏する姿がよく窺える。リズム・ギターに徹したクラレンスのGランにハッとさせられる瞬間に、のちのギタリストぶりを垣間見る想いがある。オリジナルLPには、62年11月のセッションで録音された15曲中の12曲と、数ヶ月後にシングル盤として制作された"Just Joshing"/"To Prove My Love to You"が収録されていたが、今回のCDには未発表に終わった3曲も収められている。オリジナルのアート・ワークを再現したLPレコード仕様。

● SPR-717 KENTUCKY COLONELS 『Appalachian Swing』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

ブルーグラス・インストの超名盤、若き日のローランド&クラレンス・ホワイト兄弟のマンドリンとギター、ビリー・レイのバンジョー等々、お手本のようなブルーグラス・インスト集である。初期とはいえども、クラレンス・ホワイトのギターのヒラメキには完全にノックアウトだ。"Nine Pound Hammer"/"Listen To The Mocking Bird"、お互いの息遣いまで聞こえてきそうなクラレンスとローランドのインタープレイが繰り返される。"Wild Bill Jones"等、ロジャー・ブッシュとビリー・レイのツイン・バンジョー、リロイ・マックのダブル、ボビー・スローンのフィドルも聞き物。1961年にドック・ワトソンがフォーク・リバイバルのシーンから登場してロサンゼルス・フォーク・クラブ、アッシュ・グローブで熱狂的に迎えられた間もない時期にドックのスタイルを更に発展させて、シンコペーションを多用した後のトニー・ライス他に多大な影響を与えたブルーグラス・ギターの一つの典型的なスタイルを完成させている点も見逃せない。ホワイト兄弟参加のタット・テイラー『DOBRO COUNTRY』から3曲のボーナスカット入り。

新入荷ダイジェスト

(ブルーグラス)

● PC-1232 JESSE MCREYNOLDS & FRIENDS 『Play The Bull Mountain Moonshiner's Way』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

2019年7月9日に90歳を迎えたジェシー・マクレイノルズの最新作は9人のトップ・フィドラーを招いて、祖父のチャールズ・マクレイノルズが歴史的なブリストル・セッションで弾いた愛器を用いたフィドル・アルバム。

● REB-1867 BAND OF RUHKS 『Run Fanny Run』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

ドン・リグスピー、ロニー・ボーマン、ケニー・スミス、元ロンサムリバー・バンドのメンバーによる強力ユニット、レベル移籍第一弾。

● MH-1758 GRASCALS 『Straighten the Curves』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

2004年結成、ドリー・パートンのツアーに同行して鳴り物入りでデビューしたザ・グラスカルズ、創立メンバーのテリー・エルドレッジ(g)脱退、クリス・デイビス(g)新加入後初、通算11枚目とな

る最新アルバム。

●DOWDY-2019 THE DOWDY BROTHERS CD
(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

バージニアの超トラッド・バンド、ブルーグラス・ブラザーズの中心人物、ビクター・ダウディの息子、スティーブン & ドナルドを中心としたダウディ・ブラザーズのデビュー作。

●PC-1234 WILLIAMSON BRANCH
『Classy. Sassy. Bluegrassy.』CD(本体 ¥2,450-) ¥2,695- 近日入荷予定

80年代からレッド・ウィングというバンドで父親のジェリーと共にPAを積んで各地のフェスを回っていたケビン・ウィリアムソンの素晴らしいファミリー・バンド、ウィリアムソン・ブランチのサインキャッスルからのセカンド。詳細次号にて。

(カントリー・ポップ新入荷)

●TQBS74422 THE QUEBE SISTERS CD
(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

テキサス州ダラスに拠点を置く美形三人姉妹のトリプル・フィドルとコーラスが売りのウエスタン・スウィング・バンド=クエベ・シスターズ、セルフタイトルの最新作。スウィング、カントリー、テキサススタイルのフィドルリング、ウエスタンミュージックをミックスして聞かせます。

(インスト新入荷)

●ACD-91 DAVID GRISMAN, DANNY BARNES
AND SAMSON GRISMAN 『Dawg Trio』CD
(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

デビッド・グリスマン(m)、息子のサムソン(bs)と鬼才=ダニー・バーンズ(bj, g)によるドウグ・トリオ。盟友=ジェリー・ガルシアのニックネームを冠した“Spud Boy”他、デビッドのオリジナルが9曲、才気溢れるダニー・バーンズが3曲。

新入荷作品解説

■ブルーグラス新入荷

●REB-1867 “BAND OF RUHKS 『Run Fanny Run』CD(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

Julie/My Ol' Tattoo/Heartstrings/Detroit/Charming Betsy/Where I Belong/B N Me/If You Wanna Know My Name/There's Another Baby Waiting for Me Down the Line/Run Fanny Run/Gold Heart of Steel/Good Spirit Here

ドン・リグスピー、ロニー・ボーマン、ケニー・スミス、元ロンサムリバー・バンド(LRB)のメンバーによる強力ユニット、レベル移籍第一弾。90年代のメインストリーム・ブルーグラスを席卷したLRBのメインボーカルを務め、3度のIBMA年間最優秀男性ボーカル(1995, 1998, 1999)を獲得したロニー・ボーマン、ブルックス & ダンやリーアン・ウォーマック等、メジャーなカントリー歌手も取上げるソングライターとしても多才。ここでもドン・リグスピー他共作を含んで、“トラッドの”Charming Betsy”とレノ & スマイリーの“There's Another Baby Waiting For Me Down The Line”を除いて全曲がメンバーのオリジナル。LRB時代を髣髴させる“Julie”や“Heartstrings”等、甘いボーカルは健在。二度のIBMA年間最優秀ギター(1998, 1999)に輝くケニー・スミス、クリーンなトーンが魅力のオリジナル・インスト曲“B N Me”を披露。初期のLRBやアダム・ステフィやバリー・ベイルズがアリソン・クラウス & ユニオン・ステーションに加入する前に活動してたダスティ・ミラーのメンバーとして活動、ナッシュビルで牧師も勤めるブライアン・フェスラー(bj)の輝く銀のプレイが光る。斯界きつてのハイ・テナー・ボイスでハイロンサムを体現するシンガーの一人=ドン・リグスピー、ケイジャン風味の“My Ol' Tattoo”や故キース・ホイットリーの歌い回しを髣髴させる“Where I Belong”やラルフ・スタンレーの面影が浮かぶ“Run Fanny Run”等々、LRB時代のハイテンションのイケイケ・ブルーグラスという感じは影を潜め、しっかりとエッセンスを残しながら良く整理された聞き易い大人のブルーグラスに仕上がっている。結成当初はケニー・スミスの発案で『Rambling Rooks』というバンド名で活動を開始。元の綴りのルークにはチェスの駒、ペルシャの戦車、不吉な死、悲惨の黒鳥まで、色々な意味が含まれています。チェスのようなスキル、戦車の猛烈なスピード、鋭い爪と嘴を持つ猛禽類と云った、ベテラン・ブルーグラッサーによるバンドの音楽のイメージを表している。しかし、その後、ルークが含まれているバンドがたくさんあることがわかり、“著作権侵害から保護するために、バンド名をBand of Ruhksに変更したというのがバンド名の由来。

●PC-1232 JESSE MCREYNOLDS & FRIENDS 『Play The Bull Mountain Moonshiner's Way』CD(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

The Bull Mountain Moonshiners/Billy In The

Lowground/Ricketts Hornpipe/Sally Goodwin/
Soldier's Joy/Johnny, Bring The Jug Around The
Hill/The Girls I Left Behind Me (Johnny Goodwin)/
Bonaparte's Retreat/Sally Johnson/Mississippi
Sawyer/Kennedy Rag/Chinese Breakdown/Duncan's
Country Store/Leather Britches/Smith's Reel/
Turkey In The Straw

2019年7月9日に90歳の誕生日を迎えたジェシー・マクレイノルズ(m, f, v)、兄ジム (1927?2002)没後もバージニア・ボーイズのサウンドを継承して、現役で活動を続けている。この作品は彼らの祖父でカントリー音楽のビッグバンと云われ、カーター・ファミリー、ジミー・ロジャースを輩出したプリストル・セッションに参加していたチャールズ・マクレイノルズが録音に使った200年以上前に造られたフィドルとジェシーの叔父ウィリアムのバンジョーを用いて、彼らの音楽的遺産を辿るという内容。選ばれたフィドラーはステーブ・トーマス(f, g, m, bs)、キャロリン・ローズ・ログストン、ジム・ブキャナン、マイケル・クリーブランド、バディ・グリフィン(f, g, bj)、トラヴィス・ウェットツェル、ジム・ブロック、エディ・スタップス、グレン・ダンカンとジェシー自身。バンジョーにはマイク・スナイダー、レイモンド・マクレイン、ジェレミー・スティープンス。スタンレー・ブラザーズの故郷とも程近いバージニア州コバーンで密造酒づくりで生計を立てながら、フィドル音楽を楽しんだ往時の生活を偲ぶタイトルソング他、15曲の有名フィドルチューン。

●PG-1234 WILLIAMSON BRANCH
『Classy. Sassy. Bluegrassy.』CD(本
体¥2,450-)¥2,695- 近日入荷予定

Blue Moon Over Texas/Half Past You/The Ballad
of Dan and Tom (Don't Cry)/We Believe in Happy
Endings/Over the Mountain/Hey, Mr. Right/The
Prettiest Flowers Will Be Blooming/Gonna Ride
Up In The Chariot/With Body and Soul/Mindy Mae/
Thank You, Lord, For Your Blessings On Me/I'll
Go With You

80年代からレッド・ウィングというバンドで父親
のジェリーと共にPAを積んで各地のフェスを回っ
ていたケビン・ウィリアムソンの素晴らしいファミ
リー・バンド、ウィリアムソン・ブランチのパン
キャッスルからのセカンド。詳細次号にて。

●MH-1758 GRASCALS 『Straighten the
Curves』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

My Virginia Mama/Callin' Your Name/Don't Leave
Your Memory Behind /Straighten The Curves/They
Laughed /Heartbreak Hall of Fame/Drivin' My
Life Away/Haggard /AndiWayne/What Does God Look
Like/Who Needs You/The Shepherd of My Valley
(What Would I Do Without Jesus)

2004年結成、ドリー・パートンのツアーに同行し
て鳴り物入りでデビューしたザ・グラスカルズ、創
立メンバーのテリー・エルドレッジ(g)脱退後初、
通算11枚目となる最新アルバム。テリー・スミス
(bs)、ダニー・ロバーツ(m)のオリジナル・メン
バー、2009年から参加で2018年にはバンジョーの
分野で著しい活躍をしたプレイヤーに贈られるス
ティープ・マーチン賞を獲得したクリスティン・ス
コット・ベンソン(bj)、メルビン・ゴーンズや
ジェームス・キング、グラスタウン等を渡り歩き
2013年から参加のアダム・ヘインズ(f)、2015年か
ら参加で祖父がドック・ワトソンの従兄弟という
ジョン・ブライアン(f)、テリー・エルドレッジに
替わって新加入のクリス・デイビス(g)という布陣。
ベッキー・ブラーの“My Virginia Mama”を皮切りに
エディ・ラビットの80年代のカントリーヒット
“Drivin' My Life Away”、マンドリンのリフによ
るキックオフが印象的なタイトル曲、ダニーのク
リアで力強いピッキングとクリスティンのタイト
なロールによるインスト曲“AndiWayne”他。

■オールドタイム、フォーク、アメリ
カーナ新入荷

●VHR-12003 ANTIQUE PERSUASION
『Don't Forget Me Little Darling』
CD(本体¥2,450-)¥2,695-[再入荷]

ナッシュビルの音楽プロデューサー＝ジミー・
メッツ監修によるカーター・ファミリー・トリ
ビュート作品。ロンサムリバーバンドのブラン
ドン・リックマン(g)、ラリー・コーデル&ロンサム
スタンダードタイムのジニー・フリーナー(f, m, g)、
オースティン在住で小粋な女性コーラスが売り物
のカーパーファミリーで紹介したこともあるブレ
ネン・リー(g, m)という面々でカーター・ファミ
リーの有名曲を演じる。

■インスト新入荷

●ACD-91 DAVID GRISMAN, DANNY
BARNES AND SAMSON GRISMAN 『Dawg
Trio』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

Intro/Spud Boy/Old Timey Art/Little Bitty Town/
Dawg On A String/Big Blue/No End Of Love/Blue
Dawg/Lobster Rolls/Money Moves Up/Funky Plunky/
Zaydeh's Waltz/Super Grits/Razzle Dazzle/It's
A Long Long Way to The Top

デビッド・グリスマン(m)、息子のサムソン(bs)と
鬼才=ダニー・バーンズ(bj, g)によるドуг・トリ
オ。盟友=ジェリー・ガルシアのニックネームを冠
した"Spud Boy"他、デビッドのオリジナルが9曲、
才気溢れるダニー・バーンズが3曲。

■カントリー・ポップ新入荷

● TQBS74422 THE QUEBE SISTERS (本体
¥2,450-) ¥2,695-

Always Seem to Get Things Wrong/My Love, My
Life, My Friend/Pierce the Blue/Load at 7 (Leave
at 8)/Summer of Roses/Lonesome Road/Lullaby of
the Leaves/The Waltz You Saved for Me/Blue-

grass in the Backwoods/Twilight on the Trail
テキサス州ダラスに拠点を置くグレイス、ソフィ
ア、ハルダの美形三人姉妹のトリプル・フィドルと
コーラスが売りのウエスタン・スウィング・バンド
=クエベ・シスターズ、セルフタイトルの最新作。テ
キサス・フィドルやウエスタン・スウィングの世界
で傑出したリズム・ギタリストで多くのフィドル
チャンピオンを送り出した指導者としても知られる
ジョーイ・マッケンジーとともに『Texas
Fiddlers』(2003)、『Timeless』(2007)、『Every
Which-A-Way』(2014)3枚のアルバムをリリース、新
しいスタッフを迎えてセルフタイトルによる
ニュー・リリース。ノラ・ジョーンズの"Don't Know
Why"の作者ジェシー・ハリスの小粋なスウィング・
ナンバー"Always Seem to Get Things Wrong"、
ウィリー・ネルソンの美しいワルツ"Summer of
Roses"、カントリー・ガゼットのバンジョー・イン
ストでも取上げていた古いポピュラーソング"Lone-
some Road"や"Lullaby of the Leaves"、ブルーグ
ラスではマック・ワイズマンの名唱で知られる
"The Waltz You Saved for Me、ジーン・オート
リーの"Twilight on the Trail"等々、懐かしさ
を覚える名曲を抜群のアレンジとコーラスで聞かせ
る。ケニー・ベイカーの"Bluegrass in the Back-
woods"を取上げているのも嬉しい。

● 721-506 TANYA TUCKER 『While I'm
Livin』 CD(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

1958年生まれで1972年、13歳の時に『デルタの

夜明け』の大ヒットを飛ばした一躍人気歌手の仲間
入りをしたタニヤ・タッカーの25枚目となるスタ
ジオ録音盤。プロデュースに先日来、テルライドや
ニューポート・フォーク・フェスの圧巻のパフォー
マンスでカントリー、アメリカナ分野で存在
感を示したブランディ・カーライル(楽曲も提供)と
アウトローカントリーの先駆者=ウェロン・ジェニ
ングスの息子であるシューター・ジェニングスを
プロデュースに迎えた意欲作。

最近作／お勧め作、再入荷

■ 月刊ムーンシャイナー特集／関連作品
* 祝ジェシー・マクレイノルズ90歳!!

● PG-1232 JESSE MCREYNOLDS &
FRIENDS 『Play The Bull Mountain
Moonshiner's Way』 CD(本体 ¥2,450-)
¥2,695-

7月9日に90歳を迎えたジェシー・マクレイノルズ
の最新作は9人のトップ・フィドラーを招いて、
祖父のチャールズ・マクレイノルズが歴史的なプリ
ストル・セッションで弾いた愛器を用いたフィド
ル・アルバム。

[ムーンシャイナー10月号レビュー紹介 作品]

● COMP-4737 MICHAEL CLEVELAND 『Tall
Fiddler』 CD(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

グラミー賞ノミネートをはじめIBMAアワード年
間最優秀フィドラー11回受賞という快挙を遂げ
たマイケル・クリーブランド、最近、ドキュメンタ
リー映画『Flamekeeper: The Michael Cleveland
Story』も公開されて乗りに乗っている彼の最新作。
現メンバーのフレームキーパーによる、文字通り火
を吹くような"Arkansas"を皮切りに、トラベリン・
マッカーリーズを迎えてピーター・ローワンのビル・
モンロー賛歌"High Lonesome Sound"、ティム・オ
ブライエンを迎えてジョン・ハートフォードのノス
タルジックな"Old Time River Man"、デル・マッ
カリーをテナー・ボーカルに迎えてデルのラウン
ダー時代の十八番"Beauty of My Dreams"ではフレ
ームキーパーの面々の張り切りぶりが好印象。ギ
ターの達人で最近ではブルーグラスとの共演も多いト
ミー・エマニュエルとのタイトル曲他、サム・ブッ
シュ、ベラ・フレック等々、豪華なゲストを迎えて
幅広いレンジの選曲で聞かせる意欲作。

●MAC-2019 MAC MARTIN & THE DIXIE TRAVELERS 『Live at Walsh's Lounge (1971 & 1972)』CD(本体¥2,250-) ¥2,475-

ペンシルバニア州ピッツバーグを拠点に活動してきたマック・マーチン&デクシー・トラベラーズ。1957年のバンド結成から1976年までレギュラー出演を続けたウォルシュ・ラウンジで1971年と1972年のライブ音源集。ブルーグラスのスタンダードやアーリー・カントリー、トラッド曲等、幅広いレパートリーでルーラル・リズムやゲイトウエイ、カウンティ等に20枚以上のアルバムを残している。ここでは名盤の誉れ高い『Dixie bound』(COU-743)から“Just to ease my worried mind”“Does it have to end this way”他、モンロー、スタンレー、フラット&スクラッグス、デルモア・ブラザーズ、ロイ・エイカフ、バイルズ・ブラザーズ等々、録音から40年経った今、彼らの上質のトラッド・ブルーグラスが楽しめる。

●PATUX-335 SERENE GREEN 『Have At It』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

ペンシルベニア・ネイティブによる4人組、トラディショナル・ブルーグラスに深く根ざしたオリジナル・ソングを手作り感溢れる素朴なサウンドでストレートに表現する様子は新鮮。2017年にオール・オリジナルの『To Whom It Pertains』をリリースして以来の2作目。クロスピッキングを随所に取り入れたリードギターとメロディアスなマンドリンやバンジョー、プレイに粗さは有るが、彼らの個性にマッチした演奏で、素朴なボーカルとあいまって好感が持てる。ジョージ・ジョーンズのコブシ効かせまくりの歌唱で知られる“Bartender's Blues”も拍子抜けするくらいあっさりとながら歌われている。不思議な魅力をたたえたバンド。

●SFW-40207 V.A. 『Mike Seeger's Final Trip Through Appalachia On 'Just Around The Bend'』2CD+DVD(本体¥5,500-)¥6,050-

2-CD and DVD features Riley Bagus, Rhiannon Giddens, Leroy Troy and Joey Ayers

フォーク・リバイバルの最大の功労者の一人、マイク・シーガーが2009年に妻のアレクサ・スミスと映像作家のヤシャ・アギンスキーと共にアパラチア・マウンテンを訪ねて、現地のオールタイム・バンジョーのプレイヤーの音源と映像を集めた最後のフィールド・レコーディング&映像集。ボブ・カー

リン編集によるDisc1にはノース・キャロライナ、バージニア、ウェスト・バージニア在住のライリー・ボガス、ティナ・ステフィ、リアノン・ギデンズ他11人のプレイヤーによる全26曲、disc2にはケンタッキー、アラバマ、テネシー在住のマット・キンマン、ロバート・モンゴメリー、リロイ・トロイ他8人のプレイヤーによる全17曲を収録。DVDにはマウント・エリーのフィドラーズ・コンベンションでのマイク・シーガー自身の演奏やトリッシュ・カービー・フォーからスタートしてCD収録アーティストのパフォーマンスを23のチャプターに収録。

●SFR-005 RALPH STANLEY & CLINCH MOUNTAIN BOYS 『Way Out West:1977』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

50代になったばかりのパワフルなラルフ・スタンレー、キース・ホイットリー在籍時のクリンチ・マウンテン・ボーイズ、西海岸ツアーの貴重なライブ音源。後にカントリー歌手として大成功を収めるキース・ホイットリー(g,当時22歳)がJ.D.クロウ&ニューサウスに参加する直前、カーリー・レイ・クライン(f)、ジャック・クック(bs)と共に観客の心を驚嘆みにする磐石のパフォーマンスは圧倒的。

■ブルーグラス最近作／お勧め作

*** コンテンポラリー**

●MH-1705 SIDELINE 『Front & Center』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

長年、メインストリーム・ブルーグラスを牽引してきた元サードタイム・アウトのスティーブ・ディリング(bj)と元マウンテン・ハートのジェイソン・ムーア(bs)、ファミリーバンドのチェリーホームズでいきなりIBMA年間最優秀エンターテイナーに輝いたスキップ・チェリーホームズ(g)等が一時はロードをセミ・リタイアした形で始まったサイドライン、前作から参加のネイサン・オールドリッジ(f)、ノース・キャロライナ州立大学出身のベイリー・コウ(g)とETSUのブルーグラス学科出身のトロイ・ブーン(m)という若手を加えてサイド、ツアー。バンドとして、活動を始めた彼等のマウンテン・ホーム移籍第一弾。メジャーリーグ級ブルーグラス。

●RCSI-1173 GREGG WELTY 『Community』CD(本体¥2,450-)¥2,695-

「これが現在のブルーグラス・コミュニティの全て!!」、ブルーグラス・シーンで第一線で活躍する

50 人のパフォーマーと 30 のスタジオを巡って、3 年がかりで完成、これまでで最大のブルーグラス・プロジェクトという触れ込みでリリースされた作品。フェスのパーキングロットで若い活きの良いブルーグラスナーたちが繰り広げるホットなセッションをそのままパッケージしたような、ブルーグラスの醍醐味を捉えた素晴らしい作品。

●ROU-00620 BLUE HIGHWAY 『Somewhere Far Away - Silver Anniversary』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

IBMA アワードを始めとして数々の受賞歴を誇るブルー・ハイウェイ自身のプロデュースによる最新作『Somewhere Far Away: Silver Anniversary』。ティム・スタッフォード(g)、ウェイン・テイラー(bs)、ショーン・レイン(m, f)、ジェイソン・パールソン(bj)という創立メンバー(ロブ・アイクスのみ 2015 年に脱退)が 25 年の歳月をかけて創り上げたオリジナル・サウンドの集大成。本作では西部をテーマとした 12 曲のオリジナル曲。

●MFR-190510 IRENE KELLEY 『Benny's TV Repair』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,646-

Something About A Train Sound/Bluegrass Radio/Cabbage Head/Thunderbird/Out Of Arkansas/Benny's TV Repair/Highway Back to You/Anything To Help You Say Goodbye/Hills of Home/Faster Than Angels Could Fly/Walk With Me Today

ペンシルバニア生まれで、80 年代にウェスト・バージニアのローカル・バンド＝レッド・ウィングのギター& ボーカルでキャリアをスタート、現在はナッシュビルのソングライターとしてアラン・ジャクソン、リッキー・スキャッグス& シャロン・ホワイト、ロレッタ・リン等に楽曲を提供する彼女自身のプロデュースの下、ケンタッキー・サンダーのマーク・フェイン(bs)、ブライアン・サットン(g)、ステュアート・ダンカン(f)、アダム・ステフィー(m)、キャデラック・スカイの創立メンバーのマット・メネフィー(bj)という鉄壁のバックに乗って、耳優しいボーカルが冴える。ダリン& ブルック・オールドリッジ、カール・ジャクソン、デイル・アン・ブラッドレイ、ロニー・ボーマン他、コーラス陣も豪華。

●COMP-4566 BEARFOOT 『American Story』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

Tell Me a Story/Feel Free/Midnight in Montana/The Dust/Kill the Rooster/Mr. Moonshine 他全 10

曲

ビスケット・バーナーズのオデッサ・ジョーゲンソン(f) からあたらしいリード・ボーカル、ノーラ・ジェーン・ストラサーズ(g) に交代。ブルーグラスナーの父を持つ元高校の英文学教師だが、まだ 20 代の柔らかなポップ感覚で書いたオリジナルを中心に、当時、すでに 10 年以上のバンド歴を持つアラスカ出身のベアフットのメンバーとしてすばらしいオリジナルとチョットハスキーでブルージーなボーカルで、2009 年 6 月ビルボード・ブルーグラス・チャートのナンバーワンをヒットした前作『Doors and Windows』(COMP-4504 ¥2,695-)のオデッサ・ジョーゲンソンのあとを埋めている。クラスタープラッカーズからディキシークックスを経験したブレント・トリットのプロデュース/録音。

*** トラッド**

●ROU-610065 PO' RAMBLIN BOYS 『Toil Tears & Trouble』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

ミズーリ州をベースに黄金時代のブルーグラスを再現したようなワンマイクを駆使したオールド・ファッションなスタイルでトラッド・ブルーグラス・ファンのみならず、そのエネルギッシュなパフォーマンスで、若いプログレッシブなストリングバンド音楽ファンからも支持されているというポランプリン・ボーイズのラウンダー・デビュー盤。選りすぐりの選曲で聞かせる。

●DOWDY-2019 THE DOWDY BROTHERS CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

old Wind/Crazy Heart/30 Years of Trouble/Pretty Polly/Saviors Grace/Reuben/Raining Here This Morning/She's More to be Pitied/Nine Pound Hammer/Virginia Highland Wind/When My Savior Reached Down For Me/Farewell Blues/Virginia/Crying Holy Unto the Lord

バージニアの超トラッド・バンド、ブルーグラス・ブラザーズの中心人物、ビクター・ダウディの息子、ステイーブン& ドナルドを中心としたダウディ・ブラザーズのデビュー作。

●NEDY10512 DOYLE LAWSON & QUICK-SILVER 『Live In Prague Czech Republic』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-

ドイル・ローソン& クイックシルバー、チェコ共和国プラハに於けるライブ・アルバム。8 回の IBMA の年間最優秀ボーカル・グループ受賞他、輝かしい

経歴を持つドイル・ローソン& クイックシルバーを迎えて、聴衆の期待の高さとミュージシャンの想いの相乗効果が伝わる。ハードにドライブするバンジョーに導かれて分厚いコーラスと卓越した楽器のソロ回しが続く“Driving It Home”、ジミー・マーチンを髣髴させるソリッドなブルーグラスに仕上げた“Back In My Baby’s Arms Again”、最も人気の高い“Julie Ann”まで鉄壁の演奏を繰り広げる。

● **JW-316 JEFF WHITE 『Right Beside You』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-**

ユニオン・ステーション、ピンス・ギル・バンド、チーフタンズ等、超一級サイドメンとして活躍するジェフ・ホワイト、なんと18年ぶり、自費制作の最新ソロ第3作。C. クッシュマン、M. クリーブランド、V. ギル、R. マッカーリー、D. ティミンスキ、J. ダグラス、A. クラウスほか、気心の知れたバンド仲間たちと入魂の最高級のブルーグラス。

■ **オールドタイム／フォーク／アメリカナ最近作／お勧め作**

● **NONE529809 CAROLINA CHOCOLATE DROPS 『Leaving Eden』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-**

Riro’s House/Kerr’s Negro Jig/Ruby, Are You Mad/Country Girl/Run Mountain/Pretty Bird 他全15曲

ムーンシャイナーでも紹介した2005年の「ブラック・バンジョー・ギャザリング」から派生した黒人オールドタイム・ストリングバンド、カロライナ・チョコレート・ドロップスの2012年リリースの第三作。斯界最重要ミュージシャン、バディ・ミラーのプロデュースで、19世紀の南部で出会ったフィドルとバンジョーが産み出したあたらしい(当時の)音楽を現代の感性に乗せて表現する。ミンストレル・バンジョーやボーンズなどのアフリカ音楽と西洋音楽のフィドルが出会った生々しい瞬間を捉えた、と感ぜられるようなすばらしいアルバムに仕上がっている。ブルーグラスのむこう側に広がるオールドタイム・ストリングバンドを現代的に捉えた名作。

● **DIRT-0094 CHE APALACHE 『Rearrange My Heart』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-**

ノース・キャロライナ生まれのフィドラー& バンジョー・プレイヤーで2007年頃に長野で英語指導

助手として働きながら、各地のブルーグラスの集まりにも出没していたジョー・トゥループが、帰国後に南米アルゼンチンのブエノスアイレスでブルーグラスをはじめとしたアメリカのルーツ音楽とラテン音楽を融合した“Latingrass”と自ら呼ぶユニークな音楽演じる「チェ・アパラチェ」、ベラ・フレックのプロデュースによるフリー・ダートからのデビュー作。初めて聴いた音楽では有るが、全く不自然さを感じないのは、それぞれの音楽の本質的な部分を捉えた上で、有機的に融合しているという印象。素晴らしい。

● **COMP-4598 HEIDI TALBOT 『Angels Without Wings』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-**

Wine and Roses/Dearest Johnny/New Cajun Waltz/When the Roses Come Again/Arcardia 他全11曲

BBC放送が「フルトのような声はまさに楽器だ」と評するアイルランドのキルデア州出身の32歳、ハイジ・タルボット。夫のスコティッシュ・フィドラー、ジョン・マッカスカー(バトルフィールド・バンド)のプロデュースで、ティム・オブライエンやジェリー・ダグラス、マーク・ノップラーらをゲストに、トラッドフォークのメロディを念頭にあたらしく創られた彼女の曲を中心に聴かせる。高校を卒業後ニューヨークに渡り、21歳のときにアメリカの女性スーパーアイリッシュバンド、チェリッシュ・ザ・レディーズ(1985-)に参加、そののち2004年にジョン・ドイルのプロデュースでコンパスからダーク・パウエルやレイナ・ゲラートら、オールドタイマーらとソロ『Distant Future』を発表、その次のアルバム『In Love and Light』(2008)でインディーズの最優秀アコースティックアルバム賞を獲得してブレイク、翌年にはアイリッシュ・アワードで最優秀女性ボーカリストにノミネートされるトップアーティストとなっている。現在は夫とスコットランドのエジンバラ在住という。アイリッシュの清涼感、パタ臭いアメリカンとはエライ違いで、なんと日本人好みなんだろう。うらやましいね……。2013年リリース作品。

● **SH-4038 RED STICK RAMBLERS 『Made in the Shade』 CD (本体 ¥2,450-) ¥2,695-**

ケイジャンとスウィングのハッピーなフュージョンを聴かせるレッド・スティック・ランブラーズ。サンフランシスコのグッドオール・パーソンズで知られるフィドラー、ケビン・ウィマーとリンゼイ・

ヤング（リード・ボーカル）のツイン・フィドルを中心に、チャス・ジャスタス(g)、エリック・フレイ(bs)、グレン・フィールズ(drums)の5人組、彼ら4作目2007年リリースのシュガーヒル・デビュー作。アメリカ南部ルイジアナを中心としたカナダから移住したフランス系住民が伝えるケイジャンと、フランスやスペイン人と先住民や黒人らとの混血で生まれたクレオール文化とが出会った音楽は、ニューオーリンズのジャズの誕生に大きな役割を果たしたという。ジャズ/スウィングの根源にも目を行き届かせた本作は、ダーク・パウエルがオールタイム/ケイジャン/クリオールとスウィングを融合、ラテンの情熱を感じさせてプロデュースしたルーラル・アメリカン音楽の秀作だ。

■カントリー/ポップお勧め

●B003035602 VINCE GILL 『Okie』 CD(本体¥2,450-)¥2,695-

I Don't Want to Ride the Rails No More/The Price of Regret/Forever Changed/An Honest Man/What Choice Will You Make/Black and White/The Red Words/When My Amy Prays/A Letter to My Mama/Nothin' Like a Guy Clark/That Old Man of Mine/A World Without Haggard全12曲

ビンス・ギル、彼の生まれ故郷、オクラホマ出身者を意味するオーキーと題された待望のニューアルバム。ダストボウル・チルドレンと呼ばれた、1930年代にテキサス、オクラホマ・アーカンソーを襲った砂嵐の被害で故郷を離れてカリフォルニア等に移住を余儀なくされた歴史を見据えて、アコースティック・ギターを基調にポール・フランクリンのスチールやマイケル・ローズ(bs)、ジョン・ジャービス(piano, etc)等、鉄壁のバックで、先頃亡くなったマール・ハガードやガイ・クラークに捧げられた曲等、シンガーソングライターとして自伝的色合いの強い作品。

●MCM-0008 MERLE HAGGARD 『The Bluegrass Sessions』 CD(本体¥2,450-)¥2,695-

カントリーとブルーグラス、使用楽器の違いを除いたもっとも大きな違いを端的に言ってしまうと、歌手がすべてのカントリーとバンドサウンドであるブルーグラスということだろう。そんなカントリーの世界にあって、20世紀後半のもっとも偉大なカントリーシンガーと呼べるのは、男性ではジョージ・ジョーンズとこのマールがダントツだろう。アメリカ

カンアイコンとまで称されたジョニー・キャッシュやソングライターでもあるアウトローを自任するウィリー・ネルソンらはともに超偉大だが意味が違ふとわたしは思っている。2016年の4月に79歳でこの世を去ったマールが2007年、唯一発表したブルーグラスアルバムである。ロニー・レノのプロデュースで、カール・ジャクソン(gt)、マーティ・ステュアート(md)、ロブ・アイクス(db)、チャーリー・クッシュマン(bj)、オウブリー・ヘイニー(fd)、ベン・アイザックス(bs)らの手練れが迎え撃つ。

■発掘/再発見お勧め

●BCD-16036 V.A. 『The Bakersfield Sound』10CD+22OPP hardcover book 予価(本体¥26,950-)¥29,645-

ベーカーズフィールド・サウンドの集大成的なボックスセット。西のカントリー音楽の首都、ナッシュビル・ウェストと呼ばれたベーカーズフィールドの音楽の歴史を紐解く大全集。1940年代のフィールド・レコーディングから1970年代まで、未発表スタジオ音源やライブ音源、デモ・テープ等、貴重な音源満載。

Merle HaggardやBuck Owens, ギターの名手 Don Rich やFerlin Husky, Dallas Frazier, Jean Shepard, Wynn Stewart, Tommy Duncan, Red Simpson, Kay Adams, Duck Curless, Joe Maphis, David Frizzell, The Gosdin Brothers, Clarence White 他、有名無名アーティストの作品全299曲を収録。貴重な写真満載の豪華ハードカバーブック付き。曲目、詳細は御問い合わせ下さい。

●ROC-3276 BILL MONROE 『Live 1964』 CD(本体¥2,450-)¥2,695-

1964年8月録音というビル・モンロー(1911-1996)の貴重なドック・ワトソン(7曲)とブルーグラスボーイズ(20曲)とのライブ集。前衛パンクのような抑えがたい衝動に溢れたブルーグラスを率いるビルが、ドック・ワトソンという希有なアパラチアントラッドシンガーと出会ったことで自身のルーツを見直す結果となり、そのことがのちのモンロー伝説につながる一歩手前、1966年名盤LP『Bluegrass Time』に至る直前の、まだまだ粗削りなこの日の演奏の中にキラリと光る気高さへの序章を感じる。ブルーグラスの本質を知る大推薦!!

●ROC-3323 RENO & SMILEY 『Live '57』 CD(本体¥2,450-)¥2,695-

1957年7月17日、絶頂期にあったドン・レノと

レッド・スマイリーのメリーランド州ライジングサンのカントリー音楽野外ステージ、ニューリバーランチでの素晴らしいライブ全25曲集。超スピードのアグレッシブな演奏で観客を次々と興奮の中に巻き込んでいく、と同時に泣かせる歌で聴衆の琴線に訴え、そして神への帰依で身を締める……時代がどう変わっても南部アメリカ田舎式エンタメの神髄をどうぞお楽しみください。

● **ROC-3299 JIMMY MARTIN & the Sunny Mountain Boys 『Live 69 & '71』 CD**
(本体 ¥2,450-) ¥2,695-

ジミー・マーティン、1950年代初期のビル・モンローの「ハイロンサム」サウンド形成に多大な貢献をし、そののちJ. D. クロウやビル・エマーソンら、偉大なバンジョー奏者を擁してバンジョーロールを尖鋭化した「ソリッドグラス」サウンドを創造した「キングオブブルーグラス」こと、ジミー・マーティン(1927-2005)。ジミーがまだ40歳代はじめの血気盛んなころ、バンジョーに前半1969年のライブはクリス・ワーナー、後半1971年はアラン・マンデヤフィドルにチャビー・ワイズを配したイケイケのソリッドグラスライブ全25曲集である。

■ **日本のアーティスト**

● **KURI-0001 木崎豊 『気のせい』 CD**
(本体 ¥2,778-) ¥3,055-

京都在住のベテラン・オートハープ奏者でシンガー&ソングライターで、第1回宝塚ブルーグラス・フェスティバルに参加しているクリさんこと木崎豊、音楽活動50周年を記念してリリースされたデビュー・ソロ作品。

● **MM-2019 みなかみまゆ子**
(本体 ¥1,389-) ¥1,528-

酪農学園大学のブルーグラス出身で、現在は扇町ボンバーズ、ひいらぎ弦楽団等で活躍、札幌のライブ・ミュージックの発信基地として重要な珈琲軽食ひいらぎの店主も務めるみなかみまゆ子のソロ・アルバム。ハードトウファイブのギター&ブズーキ奏者でひいらぎの常連客でも有る星直樹との共同プロデュースで、耳に馴染みのあるメロディを素朴で清涼感のあるボーカルで聞かせる。竹内まりや、荒井由美、スターダスト・レビュー等々、同時代を生きた、ブルーグラス女子の方々の中にも共感を覚えるであろう名曲の数々を星のギターとブズーキによるシンプルで歌心有るサウンドでアレンジ、「石狩挽歌」はDADGADチューニングを用いてアイリッ

シュと演歌の邂逅。サラ・ジャローズにインスパイアされたボブ・ディラン・ソング“Ring Them Bells”、80年代にアイリッシュの国民的バンド、ディダナンの女性ボーカリストだったモーラ・オコンネルやメアリー・ブラックが登場して、アメリカン・フォークソングやビートルズ曲を取上げた時の新鮮な感覚を思い出した。北海道ブルーグラス界の功労者の一人、関野文男が“Desperado”でペダル・スチールで参加。

■ **映像おすすめ**

● **SFW-40207 V.A. 『Mike Seeger's Final Trip Through Appalachia On 'Just Around The Bend'』 2CD+DVD**
(本体 ¥5,500-) ¥6,050-

2-CD and DVD features Riley Bagus, Rhiannon Giddens, Leroy Troy and Joey Ayers

フォーク・リバイバルの最大の功労者の一人、マイク・シーガーが2009年に妻のアレクサ・スミスと映像作家のヤシャ・アギンスキーと共にアパラチア・マウンテンを訪ねて、現地のオールドタイム・バンジョーのプレイヤーの音源と映像を集めた最後のフィールド・レコーディング&映像集。現在も生き残っている南部のバンジョー・サウンド、伝統的なスタイルから発展途上のスタイルまでシーガーの視点で幅広くカバー、次世代へ残した貴重なドキュメンタリーとしてのみならず、ミュージシャンとして又、民俗学者、歴史家としてしてオールドタイム音楽の啓蒙に生涯を捧げたマイク・シーガーへのトリビュートとしても素晴らしい作品。

● **SF-48006D V.A. 『Talking Feet』 DVD**
(本体 ¥3,150-、カラー 82分) ¥3,465-

映像の冒頭からブルー・リッジ・パークウェイにあるメブリー・ミルズ(水車小屋のあるB.O.M.のアパラチア・ツアーでよく行った所だよ)で開かれたダンス集会からはじまる、マイク・シーガーとルース・パーシング製作のアパラチアに伝わるダンスと音楽その意味や歴史に焦点を当てた貴重な映像集。本作が収録された1984年から91年、「世界でもっとも多様なダンス文化がぶつかって生まれた地域」と言うように、スコッチ・アイリッシュ系移民のダンスが黒人やネイティブ・アメリカン、そして最近にはロックンロールなどと出会い、さまざまなスタイルを生んだ事情を丹念に追った秀作である。ダンスのバックに聴こえるフィドル/バンジョー・チューンに、この音楽の本来のグルーヴ

を感じるのも重要だろう。クロウハンマー・バンジョーのソロで踊る黒人のバック(Buck)ダンスに強烈なシンコペーションが生まれていく過程から、スクラッグスのスリーフィンガーの秘密を垣間見ることできる。カーター・フォールドでフラットフットとクロックとバックの違いを説明するジイ様やホーダウンの意味を説くオヤジ、エンターテインメント系のショーダンサー、そして有名なフィドル・パペッツなど、20歳から82歳までの24人がすばらしいパフォーマンスとキャラクターを見せてくれる。さすがマイク・シーガー、一級のオールドタイム音楽とともに、民衆文化の真髄を見事に記録として残した秀作だ。

● LILLY-2003 LILLY BROTHERS 『True Facts... in Country Music』DVD-R (本体¥2,750-) ¥3,025-

モンロー・ブラザーズに強い影響を受けたエバレットとビーのリリー兄弟、1952年には絶頂期のフラット&スクラッグスに参加、のちに北部ボストンで17年間、リリーブラザーズとして活躍したエバレット・リリーを主人公に、米国芸術院の資金協力で1978年に製作された『カントリー音楽の真実』と題された29分のドキュメント映画。米国北部の学研都市ボストンにブルーグラスを紹介したものの、人生を変えた1970年の息子の死をきっかけに地元ウエストバージニアに戻り、スクールバスの運転手を勤めるエバレット。その亡くなった息子ジョッシュが歌う“Sittin’ on Top of the World”のTV映像ではドン・ストーバー、テックス・ローガン、そしてもう一人の息子エバレット・アラン・リリーらの貴重な映像から、その息子のお墓のBGMに流れる感動的な“We Shall Meet Someday”、そしてその地元メソヂスト教会風景で歌われる“God Gave Noah The Rainbow Sign”のすばらしいこと。教会での演奏や、おそらくエバレットの家と思われるトレーラーハウス前での演奏会など、日常に音楽を楽しむアパラチアの人たちの生活も垣間見る。エバレットが生涯最高の思い出という日本ツアー、米国ではまったく無名の彼らが「ロックスターのようだった」というすばらしい思い出を語るエバレット。彼らが17年間に渡って北部の都会ボストンで人気を博した理由、その(カウボーイハットのエンタメ音楽ではない本来の意味での)カントリー音楽が生活と同様に「ホンモノ」であることが、よく理解できる秀作ドキュメント映画である。

楽器関連作品

■バンジョー

● RCS1-1175 小寺拓実 『SUNSET GLOW』CD (本体¥2,315) ¥2,546-

昨年(2018年)、ウィンフィールドのバンジョー・コンテストで2位入賞の快挙を成し遂げた小寺拓実、今年3月にレコーディング、構想から含めて1年半かけて創り上げたソロ・アルバム。2017年にジョージア州サバナミュージック・フェスティバルのアカースティックミュージックセミナーで同世代の優れたミュージシャンとの交流をきっかけに日本の音楽仲間と自信を持って世界に発信できる音楽を創り上げるという目標が結実、安永一平(m)、塚田慎太郎(g)、永田徹(f)、手島昭英(bs)を基本バンドに彼のメンターで本作のディレクターも務めた有田純弘(bj, g)、山田拓斗(f)、戸松研人(piano)、クリス・シルバースタイン(bj)という面々。ムーンシャイナー9月号(MS36-11 ¥550)にて特集記事掲載中。

● REB-8006 VARIOUS ARTISTS 『True Bluegrass Banjo』CD (本体¥1,800-) ¥1,980-

カントリー・ジェントルメンで来日したビル・エマーソンの十八番“Sweet Dixie”を皮切りにラルフ・スタンレー、ドン・レノ&エディ・アドコック、J.D. クロウ、ソニー・オズボーン、アラン・マンデ、ジミー・アーノルド、サミー・シーラー、テリー・パウカム、ネッド・ルベレッキというレベル社所属の各プレイヤーの代表曲が収められて御手頃価格で、個性的な名プレイヤーが、これだけ揃うと圧巻!!

■マンドリン

● ACD-91 DAVID GRISMAN, DANNY BARNES AND SAMSON GRISMAN 『Dawg Trio』CD (本体¥2,450-) ¥2,695-

Intro/Spud Boy/Old Timey Art/Little Bitty Town/Dawg On A String/Big Blue/No End Of Love/Blue Dawg/Lobster Rolls/Money Moves Up/Funky Plunky/Zaydeh's Waltz/Super Grits/Razzle Dazzle/It's A Long Long Way to The Top

デビッド・グリスマン(m)、息子のサムソン(bs)と鬼才=ダニー・バーンズ(bj, g)によるドウグ・トリオ。盟友=ジェリー・ガルシアのニックネームを冠した“Spud Boy”他、デビッドのオリジナルが9曲、才気溢れるダニー・バーンズが3曲。詳細次号にて。

●REB-8009 V.A. 『True Bluegrass: Mandolin』CD (本体¥1,800-) ¥1,980-

ブルーグラスのインディーズの老舗、レベル社とカウンティ社の豊富な音源からマンドリンのインストルメンタルを選びすぐったコンピレーション作品。カウンティ盤のビル・モンロー、レッド・レクター、ハーシャル・サイズモア、ドイル・ローソン等、超ベテランから、アラン・バイビー、デンプシー・ヤング、ジミー・グッドロウ、ラリー・ライス、ブッチ・バルダサリ、スコット・ネビア他。フランク・ウェイクフィールド& レッド・アレンの“Bill Cheatham”はレッド・クレイからリリースされている『Frank Wakefield, Don Stover, Kenny Kosek, Kevin Smyth, Greg & Neal Allen』(RC-104¥2,138-)のセッションのアウトテイクの未発表音源。良く吟味された選曲が嬉しい。

●RCSI-1126 MARK STOFFEL 『One-0-Five』(本体¥2,750-) ¥3025-

Alto Roundhouse/Cozy Sunday/Winter's Come And Gone/Huddy's World/Love Lay Me down/Valentine's Reel/Hard Times/Summer Glow/Midnight In Moscow/Edelweiss/Journey To Zip

マイク・コンプトン、ロニー・マッカーリー、マット・フリナー等が愛用することで知られるギルクリスト・マンドリンの自身の愛器のシリアル番号をそのままタイトルにした、マーク・ストーフェル、2008年発売の繊細で美しいマンドリン・アルバム。2007年のクリスマス・シーズンにロバート・ボウリン(f)、ロブ・アイクス(d)、気の置けない音楽仲間が集まって作り上げたという。フォスターの“Hard Times”他、ボーカルも聞き物。メロディの音数が少なめで繊細なトーンとタイミングで聞かせる、ジョン・ライシュマン、ブッチ・バルダサリ等にも通じる非常に趣味の良いマンドリン・アルバム。

■フィドル

●REB-8007 V.A. 『True Bluegrass: Fiddle』CD (本体¥1,800-) ¥1,980-

ブルーグラス・インディーズの老舗レベルレコードの豊富な音源から選りすぐったフィドル・インスト集。ジェイムズ・プライスの美しい“Soldier's Joy”ではじまり、ケニー・ペイカー“Dry & Dusty”、オールドタイムの伝統を引き継ぐアート・スタンパー“Goodbye Girls I'm Goin'g To Boston”他、廉価フィドルコンピレーション20曲集。20世紀フィドルのさまざまなスタイルが手軽に楽しめる廉価作

品ではある。

■ベース

●COMP-4715 MISSY RAINES 『Royal Traveller』 CD(本体¥2,450-)¥2,695-

今年のIBMAアワード、年間最優秀インストルメンタル曲“Darlin' Pal(s) Of Mine”、年間最優秀レコード・イベント“Darlin' Pal(s) Of Mine”、年間最優秀ベース受賞作品。

■ギター

●REB-8010 V.A. 『True Bluegrass Guitar』CD (本体¥1,800-) ¥1,980-

ブルーグラスのインディーズの老舗、レベル社の豊富な音源からギターのインストルメンタルを選びすぐったコンピレーション作品。トニー・ライスの“Salt Creek”“Red Haired Boy”“Billy in the Lowground”と“Georgia On My Mind”極めつけの4曲を始めとして、14歳の頃のコーディ・キルビー、クリンチ・マウンテン・ボーイズのギタリストを20年間勤め上げた故ジェームス・アラン・シェルトン、デビッド・グリア、ケニー・ペイカー、ラリー・スパークス、チャーリー・ワーラー他、全19曲。ケンタッキー・サンダーからトラベリン。マッカーリーズで活躍中のコーディ・キルビー、ラルフ・スタンレーのバンドのメンバーとしてクリンチ・マウンテン・ボーイズ・スタイルのクロス・ピッキング・ギターを継承していた故ジェームス・アラン・シェルトン、トニー・ライス・クローンとしてJ. D. クロウ& ニューサウスのギター& ボーカルを務めたリチャード・ベネット、ドン・レノのスタイルのバンジョーの名手でギターにも長けているジェレミー・ステューブンス、ケニー・スミス& ティム・スタッフォード等、様々なスタイルが聞けるのが興味深い。

●COMP-4603 REBECCA FRAZIER 『When We Fall』CD (本体¥2,450-) ¥2,695-

あのフラットピッキングマガジン誌の表紙(2006年9月号)を女性として初めて飾ったレベッカ・フレイジャー。コロラドを本拠に、夫ジョンとのヒット&ラン・ブルーグラスの凄腕フラットピッカーにして可憐な女性ボーカリストとしてクロート筋!?!には知られてきた彼女の2013年リリースのソロデビュー作。さわやかな明るさを持つ10曲のオリジナル(内3曲はハイテクフラットピッキングインスト!!)に、カバーは、ニール・ヤングの“Human

Highway”と、カーターファミリーソング“Ain't Gonna Work Tomorrow”の2曲。ロン・ブロックやスコット・ベスタル(bj)、天才フィドルのシャド・コップ、イケイケドブのアンディ・ホール、クールに手堅いバリー・ベイルズ(bs)、そしてデラ・メイのシェルビー・ミーンズがハーモニー。最後の“Babe in Arms”はブルーグラス・ママらしく、パラチアン風味の息子への子守唄。素直に歌い、軽々と凄くことを弾くレベッカ、ここまでの努力は尋常ではなかったろうと想像する。

■教則おすすめ

●HL-195621 『Masters of the Mandolin: 130 of the Greatest Bluegrass and Newgrass Solos』(本体 ¥3,450-)¥3,795-

ブルーグラスとその周辺のマンドリン音楽の歴史的名演を集めたマンドリン・タブ集の決定版、ビル・モンローからサム・ブッシュ、クリス・シーリー、デイブ・アポロンやジェスロ・バーンズ、等、ブルーグラス以外にも網羅した全130曲。以前にデビッド・ピーターズの手書きによる私家版をベースに編集、ライブテープ音源は同じアーティストの公式録音に差し替えられ、全てのタブ譜について、より正確に採譜し直されている。インストのみならずサム・ブッシュのニューグラス・リバイバル時代や、ドイル・ローソンのブルーグラス・アルバム・バンドの歌物の間奏や渋いところでハーシャル・サイズモア“Rebecca”、ドイル・ローソン“Georgia Cracker”、ボビー・クラーク“Red Wing”、ローランド・ホワイト、リッキー・スキヤッグス等々、誰もがあこがれた曲が取上げられているのが嬉しい。タブ譜のみ。全192頁。持ってて安心の1冊。

●ES-BOOKAO EARL SCRUGGS 『and his Five String, Revised and Enhanced Edition』Book+ONLINE AUDIO(本体 ¥6,250-)¥6,875-

バンジョー教則本のバイブル改訂版が再入荷。これまでの『Foggy Mountain Banjo』や『Foggy Mountain Jamboree』からのタブ譜に加えて、新しく追加されたタブ譜はフ ラット&スクラッグス以降を中心に以下の通り、“American Made-Worlds Played”、“Bleeker Street Rag”、“Broad River”、“Carolina Boogie”、“Carolina Traveler”、“Instrumental in D Minor”、“Loraderojst III

Breakdown”、“Pedal to the Medal”、“Pick Along”、“Roller Coaster”、“Silver Eagle”、“Station Break”、“String Bender”、“Train Number Forty-Five”、そしてオリジナル版からカットされたのは、“Down the Road”“Maggie Blues”“Nine Pound Hammer”“Home Sweet Home/Silver Bells(Banjo Duet)”。また、自筆のセルフバイオグラフも加えられている。Earl 自らの説明とサウンドとがダウンロードできる。

■教則おすすめ

* マンドリン弦

●MISC-EJ74 『ダダリオ・マンドリン・ミディアム』(011 015 026w 040w) (¥1,200-)¥1,320-

グリスマン弦として知られるダダリオ社の定番フォスファーブロンズ弦ミディアム。結局はこれに落ち着かれるプレイヤーも多いようです。

●MISC-EJ62 『ダダリオ・マンドリン・ライト』(010 014 024w 034w) (¥1,200-) ¥1,320-

とにかく弾き易い物というご要望にお応えて柔らかめの弦、ご用意しました。ミディアム・ゲージに比べてパンチ力は劣りますが指は楽です。

■教則おすすめ

■バンジョー・ニューズレター誌

●BNL-19/10 2019年10月号 ¥970-

イースト・テネシーのプログレッシブ・ブルーグラス・バンド、サーカス・ナンバー9のバンジョー奏者 = マッシュー・デイビスのインタビューとオリジナル曲タブ譜“Nantucket”“Horgan's Alley”、カナダのクロウハンマー・バンジョー & シンガー = クリス・クールのインタビュートとタブ譜“American Refugee”、ベラ・フレックのブルーリッジ・バンジョー・キャンプのレポート、初心者コーナーはタブ譜“Freight Train”、スクラッグス・コーナーは82年のジャム音源からアングル・デイブ・メイコンのタブ譜“Come Along Buddy”他。

●BNL-19/09 2019年9月号 ¥970-

ジャム・グラス系人気バンド、レフトオーバー・サーモンのバンジョー奏者 = アンディ・ソーンのインタビューとタブ譜“Thornado”“Isabelle's Wake”。+ ワシントンDCをベースに新しいオールドタイムのバンジョー & フィドル奏者ジェイク・ブロント。ス

クラッグス・コーナーは2010年のライブ・ショーから“Step It Up and Go”。トム・アダムスのハイ・ポジションのコーナーはタブ譜“Clark's Summit”。今月のタブ譜ヘンリー。マンシーにの「子象の行進」。初心者コーナーは「クレメンタイン」「ダウン・イン・ザ・バレー」「オスモーキーの山頂で」他。

●BNL-19/08 2019年8月号 ¥970-

カバーストーリーはマール・モンローで活躍中のダニエル・グリンドスタッフとタブ譜“Movin' On、ニューヨーク生まれでブロードウェイでバンジョーを弾くヒラリー・ホウク、ドイツでのピート・シーガー・トリビュート、アールスクラッグスのコーナーはライブ音源からウェイド・メイナーの“Run Mountain”、今月のタブ譜はバック・オウエンス“I've Got A Tiger By The Tail (Don Rich)”、フレンチ・カナディアンのリール曲“The Old Man and the Old Woman”“Sherbrooke Reel”他。

■ブルーグラス・アンリミテッド誌

●BU-19/10 2019年10月号 ¥1,100-

表紙は結成50周年を迎えるロンサムランブラーズを率いて5年ぶりのスタジオ録音盤をリリースしたラリー・スパークス、ブルーグラス・チャートを賑わす女性シンガー・ソングライター=アイリーン・ケリー、マイク・コンプトン&ジョー・ニューベリー、ブルーグラス産業の発展の為に創設されて、20周年を迎えたIBMAリーダーシップ・ブルーグラス、東海岸ブルーグラスのベテラン=ブルーストン、2020年ブルーグラス・タレント名鑑他。

●BU-19/09 2019年9月号 ¥1,100-

表紙はイースト・テネシーをベースに活躍するブルー・ムーン・ライジング、ダリル・ウェップとバリー・アバナシー他の新バンド=アパラチアン・ロード・ショー、カントリー・ジェントルメン・トリビュート・バンド、「ボイス・オブ・ザ・ブルーリッジ」として開局71年目を迎えるノース・キャロライナの名物ラジオ局『WPAQ』。ニューヨークからアリゾナに移住してブルーグラスを続けるジェームス・リームス他

●BU-19/08 2019年8月号 ¥1,100-

表紙はデイリー&ビンセントを離れて自身のバンドで活動中のジェフ・パーカー、ウエスト・バージニアのコンテンポラリー・バンド=サーカ・ブルー、結成20年を迎えるディア・クリーク・ボーイズ、トラディショナル・ブルーグラスの伝統を引き継ぐロ

レイン・ジョーダン、ジュニア・シスク、ダニー・ペイズリーによるトルー・グラス・ショー。オーストラリアのブルーグラスサーで日本との繋がりも深いピート・デナヒー、ペンシルバニアのコールブルック・ロード他。

月刊『ムーン・シャイナー』

●2019年10月号 MS-3612 (通巻432号) ¥550-(税込)

2019年ラロシュ・ブルーグラスフェス「ヨーロッパ最大」、MASAKICHI SUZUKI」フィドルの魅力、ジェシー・マクレイノルズ、祝90歳!!、谷五郎インタビューwith 園原裕将「ラジオの楽しさ!」、How To Play Bluegrass #10 バンジョーTAB譜“Lady of Spain”、DVDビデオ「Bluegrass Country Soul」50周年アニバーサリー新規音源制作エピソード、ブルーグラスフェスって何だ……?、ンタッキーカーネルズ 2019年IBMAアワード受賞「ブルーグラスグルーヴの完成」、長崎ブルーグラス レポートとお祝い!、バンジョーパッケージ誌編集長・吉田安男さん追悼、カントリー・ナッツからシューヘーまで/長谷川集平、ブルーグラスとわたし/城田純二 B.O.M. サービスと私/小島常男、「ひとは何を喰ってきたのか」、ロンサム・エアポート、ブルーグラス史観による... アメリカ歴史概論#107、琉球大学「松本陽波」、日本ブルーグラス7吋シングルレコード史⑩、レコード・レビュー、コンサーツ&フェスティバルズ他、日米ブルーグラス情報満載のブルーグラスだけの月刊誌です。

●2019年9月号 MS-3611 (通巻431号) ¥550-(税込)

蓄音機とSPレコードで聴く1940?1950年代のブルーグラス、ブルーグラスフィドラーとクロウハンマーバンジョイスト、古都鎌倉でブルーグラスミュージックを楽しむチャリティー、リオグランデ鉄道に乗って- マイケル・マーティン・マーフィー、How To Play Bluegrass #9 バンジョーTAB譜“虹の彼方に - Somewhere Over the Rainbow”、小寺拓実・初のバンジョーアルバム『Sunset Glow』、ロッキングラス、一人旅、カーリーメイ・バックナー「ノースカロライナから来た女子高生フィドラー」、サム・ブッシュDVD! 映画『Revival: The Sam Bush Story』⑦、成田勝浩のロンサム・エアポート、ブルーグラス史観によるアメリカ歴史概論#106、酪農学園大学「上原光留」、日本ブルーグラス7吋シングルレコード史⑩、レコード・レビュー、コンサー

ツ&フェスティバルズ他、日米ブルーグラス情報満載のブルーグラスだけの月刊誌です。

●2019年8月号 MS-3610 (通巻429号)
¥550-(税込)

1979年、第8回宝塚ブルーグラスフェス 40年後の「スモウススペシャル」と「グラスストア」、笹部裕子ブルーグラス フィドル修行、「フィドルとバイオリン」、その超えがたい境界点について、稲葉和裕、CBA (カリフォルニア ブルーグラス) レポート、サム・ブッシュ DVD 「Revival!」完全中継その⑥、ワークショップ⑧バンジョーTAB譜「Waltzing Matilda」、BIG FAMILY: The Story of Bluegrass Music、ケンタッキーとブルーグラス“Big Family”サイドストーリー、第7回 オーシスタージャンボリー レポート、初めてのビーンブロッサム、1979年、40年前の第8回宝塚フェス、後のフォギーマウンテンボーイ、カーリー・セクラ物語⑧、成田勝浩のロンサム・エアポート第百七十二話、ブルーグラス史観による... アメリカ歴史概論#105、1934年、大谷大学「中田美咲」学生プロフィール#171、レコード・レビュー、コンサーツ&フェスティバルズ他、日米ブルーグラス情報満載のブルーグラスだけの月刊誌です。

[マウンテン・フィーバー・レコード・バーゲン]

ブルーリッジ・マウンテンのど真ん中、バージニア州ウィリスを本拠地に上質のブルーグラスを提供するマウンテン・フィーバー・レコードのリリース作品の中から下記のタイトル、在庫品に限り半額にてご提供させていただきます。

在庫の少ないものもありますので第2希望、第3希望もお知らせ下さい。

●MFR-160527 JUNIOR SISK & RAMBLERS
CHOICE 『Poor Boy's Pleasure』CD(本体¥1,225-)¥1,348-

現在の米国ブルーグラス界でもっともトラディショナルなブルーグラスが歌えるシンガーの一人、ジュニア・シスクの最新作。「貧者の一灯」とでも訳そうか? マウンテンハートのスーパーピッカー、アーロン・ラムジーのプロデュース。2枚のソロアルバムが評判の良かったジェyson・デイビスをバンジョーに、ジェイミー・ハーバー(f.d)、ジョナサン・ディロン(md)、カメロン・ケラー(bs)……、なんでこんなに名前も知らない連中が強烈に上手いの

だ!? J. D. クロウとトニー・ライスがセットしたニューサウス系ドライブを楽しむしかない。アローンの抑えたプロデュースが素晴らしい!!

●MFR-161007 NOHIN' FANCY 'Where I Came From' CD(本体¥1,225-)¥1,348-

Where I Came From/Andersonville/Friends And Lovers/Bringing Mary Home/Legend Of Long Mountain/When I'M With You/Lord Hear My Plea/Bus Fare/Daddy Made Moonshine/To Lay My Weapon Down/Simon Crutchfield'S Grave/The Hobo Song

1994年に結成されたバージニア州ブエナ・ビスタを本拠地に活躍するナッシング・ファンジー、11枚目の作品となるマウンテン・フィーバー移籍第2弾。IBMAと対照的な南部の保守的なブルーグラス・ファンによって構成されるSPBGMAのアワードの常連で、カントリー・ジェントルメンにも通じる判りやすいエンターテイナーぶりで人気があります。マンドリンのマイク・アンデイスを中心にフィドルのクリス・セクストン、バンジョーのミッチェル・デイビスの創立メンバーに加えてギター&ドブロのカレブ・コックスが去年に新加入、トラッド、コンテンポラリーどちらのファンにも受け入れられるブルーグラスです。

●MFR-171006 THOMM JUTZ 『Crazy If You Let It』CD(本体¥1,225-)¥1,348-

ナンシ・グリフィスやマック・ワイズマンの『I Sang The Song』(MFR-170120CD ¥2,646-)のプロデュースとソングライティングで一躍注目を集めたドイツ人のシンガー・ソングライター、トム・ジュッツ、バルサム・レンジ、ジュニア・シスク、テリー・バウカム他、多くのトップ・ブルーグラスサーに作品を提供している彼の、ブルーグラス・アンリミテッド誌レビューのハイライトに選ばれたマウンテン・フィーバーからのデビュー作。シェラ・ハル&ジャスティン・モーズ夫妻、スティール・ドライバーズのタミー・ロジャース(f)、ピンス・ギルやジェームス・テイラーのサポートで知られるアンドレア・ゾン(f)等のサポートが冴える。ナンシ・グリフィスを髣髴させるフォークーナ曲からストレートなブルーグラス・ソングまで、アコースティックの響きを大切にしたサウンドが楽しめる。

●MFR-170804 SUMMER BROOKE AND THE MOUNTAIN FAITH BAND 『Small Town Life』ACOUSTIC VERSION CD(本体¥1,225-)¥1,348-

2015年に全米NBCネットのオーディション番組

「America's Got talent」で勝ち抜いて話題となったサマー・ブルック & マウンテン・フェイスバンドがトラピアナ社からアコースティック・カントリー仕立てでリリースして好評を博した『Small Town Life』のコンテンポラリー・ブルーグラスに仕立て上げたスペシャル・アコースティック・バージョン。サマンサの魅力的なボーカルは甘さの中に芯があり、エッジの効いた歌いまわしと、ブルーグラスならではのドライブと緊張感が際立って、バンドメンバーの技量の高さを一段と引き立てている。

●MFR-180205 VOLUME FIVE 『Milestones』CD(本体¥1,225-)¥1,348-

Now That's A Song/Just Beyond The Window/Looks Like Losing You/Hayley/The Lamb, Lion, and King/Looking Out My Back Door/North Dakota/Poet With Wings/I'll Turn My Back/Tell Me You're Not Leaving/Lonesome Cry Of The Whippoorwill/Stoney Hill

昨年のIBMAアワードで年間最優秀新人と年間最優秀ソングの2冠に輝いたボリューム・ファイブの最新作。創立メンバーのグレン・ハレル(f, v)を中心にパットン・ウェイジス(bj, v)、コルビー・レーン(g, v)、クリス・ウィリアムソン(bs, v)、ブルーハイウェイのジェイソン・パールソン(bj)の息子ジェイコブ・パールソン(m)という才能ある面々によるコンテンポラリー・ブルーグラス。

●MFR-170317 BREAKING GRASS 『Warning Signs』CD(本体¥1,225-)¥1,348-

Cold Rain/Stay/Nobody Knows/Sweet Ava/Warning Signs/House of Cards/The One She Adored/Short Shorts/Annie/Taking and Giving/Waking Up with You/Faith Moved a Mountain全12曲

ミシシッピをベースに活躍するコンテンポラリー・ブルーグラス・バンド。

全てのオリジナルを提供するコーディ・ファラー(g)、安定したロールでバンドのリズムを支えるジョディ・エルモア(bj)、テイラー・ホワイト(f)、ブリット・シェフィールド(bs)、ザック・ウーテン(m)の5人組。

メジャーデビュー以降のニューグラス・リバイバルやホット・ライズといった80年代以降のブルーグラスのノウハウをしっかりと踏襲して、個性溢れる自らのサウンドに昇華している。

B. O. M. ご利用方法

ビー・オー・エムのニューズレターはどなたでもご利用いただけます。ご注文をお待ちしています。

- 1) このニューズレターで紹介する商品は、ニューズレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2) ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3) 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4) 基本送料は下記の通りです。CD/DVD 全国均一、2枚まで¥210-、3枚以上、もしくは¥8,000-以上お買い上げの場合、送料全国無料!! (ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい)
- 5) お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

●郵便振替=01160-8-74352

●三井住友銀行・宝塚支店=普通1229492 カ)ビー・オー・エム・サービス

●池田銀行・宝塚支店=普通2330116 カ)ビー・オー・エム・サービス 宛て

●ジャパンネット銀行 本店営業部(ホンテン) 普通預金 店番号-口座番号 001-1340424 カ)ビー・オー・エム・サービス

●Visa, Master Card, AMEX, Expressでのお支払いはご注文時に電話でお伺いいたします。

●商品、請求書の到着後PayPalを通じてクレジットカード(VISA, Master Card, Amex, JCB)でのお支払いも出来ます。e-mailで請求書及びお支払いURLをお送りしますのでご注文の際毎にお申し出下さい。

PayPalのリンク(<https://www.paypal.me/bomservices>)からお支払いも出来ます。

●ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニューズレター、在庫リスト、ムーンシャイナール誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。

〒665-0842 宝塚市川面6-5-18

株式会社ビー・オー・エム・サービス

(phone)0797-87-0561 (fax)0797-86-5184

info@bomserv.com <http://bomserv.com>